

東京都小学校社会科研究会

第5学年 学年別分科会

北海道 → 東京都

① 荷物がどのように運ばれるか調べて話し合い学習問題をつくろう。

〈荷物の運ばれるルート〉

- ・いろいろなところを通って運ばれている。
- ・荷物もあずかたり、仕分けたりするところがある。

〈クロノゲートの様子〉

- ・バーコードの情報を読み取って仕分けしている。

学習問題

運輸業では、どんな情報をどのように活用しているのだろう。

荷物が届くまで

- ・センター
送り主から荷物をあずかった後や届け先に荷物を届ける前に通る地域の営業所。
- ・ベース
都道府県ごとに荷物が集まる大きな施設。

② 滝川センター 発
11月28日(日)
10時34分

① 内野さん宅 集荷
11月27日(土)
16時00分

③ 札幌ベース 発
11月28日(日)
17時15分

④ 町田小山ヶ丘センター
11月30日(火)
8:55

⑤ 利田クロノゲート 着
11月29日(月)
15:00

⑥ 小山小学校 着
12月4日(土)
14:54

令和4年2月18日(金)

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

東京都小学校社会科研究会

令和2年度からの研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

～社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習を通して～

社会科学習で育てたい子供とは？

- ◆社会をよく見て、様子や仕組みが分かる子
- ◆くらべたりつなげたりして特色や意味を考える子
- ◆問いをもち社会の出来事を自分とつなげ、よりよい社会づくりに関わっていかようとする子



希望
自覚



子供

未来を創る

分かる・考える



つながる

問い・関わり

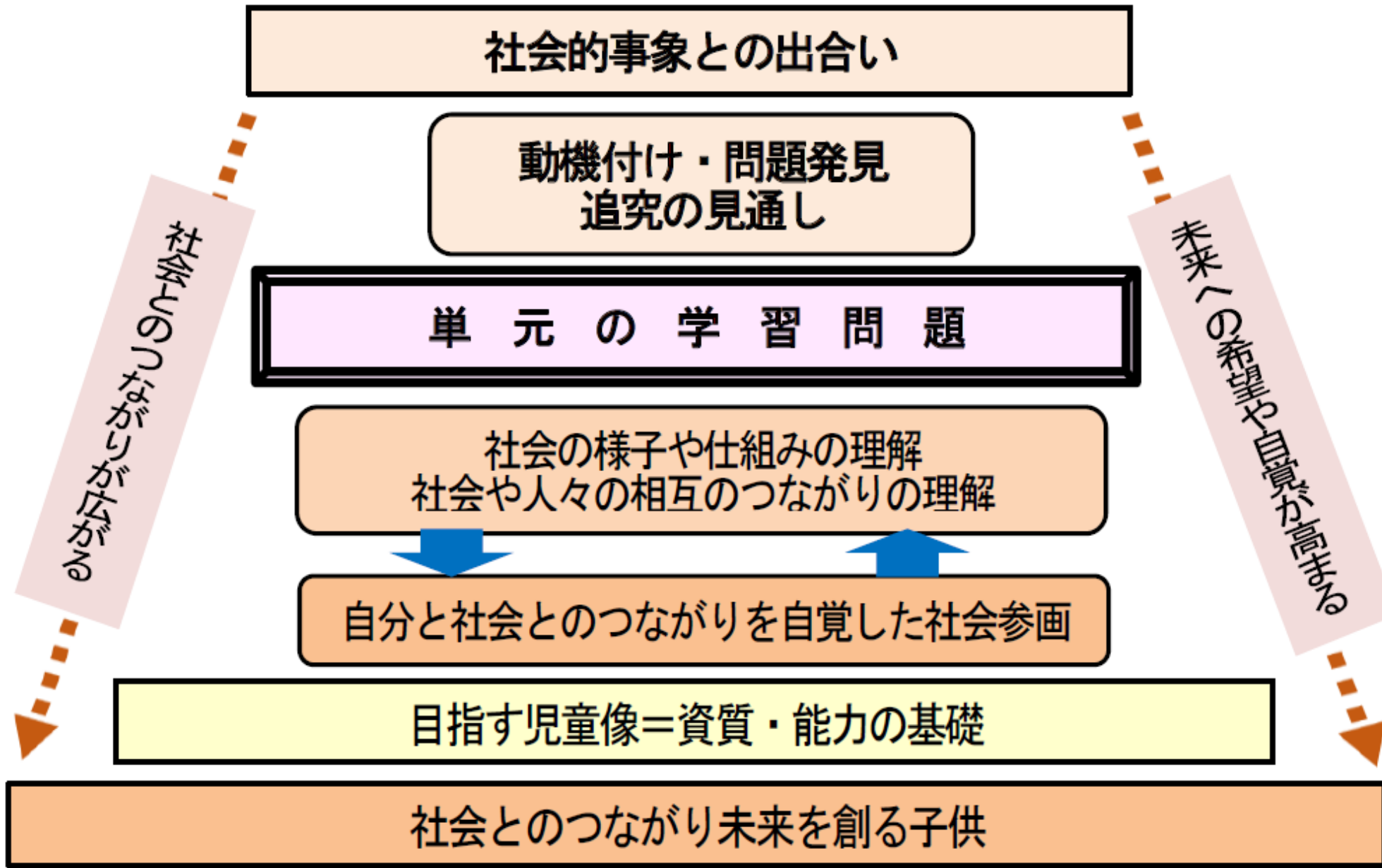


未来
発展

社会

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

問題解決的な学習



主体的・対話的で深い学び

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

教材開発・教材分析・単元構想

- 問題意識や追究意欲が高まる教材
- 社会とのつながりを実感できる教材
- 東京らしい教材
- 見方・考え方を働かせる教材
- 人の働きを共感的に捉えられる教材

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

教材開発・教材分析・単元構想

- 問題意識や追究意欲が高まる教材
- 社会とのつながりを実感できる教材
- 東京らしい教材
- 見方・考え方を働かせる教材
- 人の働きを共感的に捉えられる教材

学習指導要領解説に基づき、
◆ 知識 ◆ 見方・考え方
◆ 資料 ◆ 問い から
教材を分析し
単元を構想する。

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出合い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出会い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

○ 視点に着目して調べる ○ 比較・分類・関連付けて考える ○ 選択・判断する

令和3年度東京都小学校社会科研究会の研究

研究の重点内容

■ 追究意欲が高まる ■ 見方・考え方を働かせる教材 ■ 東京らしい教材
■ 人の働きを共感的に捉えられる教材 ■ 関わり方を考える教材

① 主体的に問いを追究する工夫

○ 問いが生まれる出合い ○ 学習問題と予想 ○ 問いの連続や構成

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

○ 視点に着目して調べる ○ 比較・分類・関連付けて考える ○ 選択・判断する

③ 子供の学びを確かにする評価の工夫

○ 3観点による評価 ○ 指導に生かす評価 ○ 児童が学びに生かす評価

研究主題

社会とつながり未来を創る子供の育成

社会的事象の見方・考え方を働かせ、
主体的に問いを追究する学習をつくる研究の重点は？

研究の重点内容・指導の手だて

① 主体的に問いを追究する工夫

② 見方・考え方を働かせる学習活動の工夫

③ 子供の学びを確かにする評価の工夫

- ・単元指導計画の作成
- ・評価計画の作成
- ・授業場面での具体的な手立て

5年部会 目指す児童像

国土や産業の様子について、国民生活との
関連を踏まえた確かな理解を基に、
社会にみられる課題を把握して多角的に考え、
我が国の未来を考えようとする子供の育成

研究の仮説

我が国の国土や産業の様子について国民生活との関連を踏まえた確かな理解につながる問いや、社会に見られる課題を把握して多角的に考えるための問いをもてるように、新しい教材を開発し学習活動を工夫すれば、社会の発展についての関心が高まり、これからの社会の形成に関わっていかこうとする子供が育つであろう。

5年部会 今年度の実践

実践事例①

6月 世田谷区立烏山北小学校 渡辺 大介 先生
「低い土地の暮らし」

実践事例②

12月 町田市立小山小学校 嶋中 智彦 先生
「情報を生かす産業」

実践事例③(リメイク実践)

10月 世田谷区立赤堤小学校 小田克哉 先生
「自動車をつくる産業」



1 主体的に追究する問いの工夫

○子供が「問い」をもち、追究への意欲を高めるための工夫

- 実践事例 1 既習で培った国土に対する見方・考え方を活用して、産業学習に向けて学習の見通しをもたせる
- 実践事例 2 体験的な活動を設定したり、物流に関する情報の活用を想起するための図を活用したりして学習問題を追究するための問題意識を醸成する
- 実践事例 3 「つなぐ」段階の2時間を共通の問いを設定することで、問題意識を継続して追究する



1 主体的に問いを追究する工夫

○問いを主体的に追究するために学習の内容や方法を選択できる工夫を位置付ける

実践事例① 調べてためのツールを選択したり、双方向授業支援アプリを活用したりして学び合える学習展開を位置付ける。

実践事例② 「しらべる」段階においてジグソー学習を設定し、児童が資料を選択して調べる。

研究の内容

2 見方・考え方が働く学習活動の工夫



○比較・分類・総合したり国民(地域)との生活と
関連付けて考える学習活動の工夫

実践事例1 Yチャートを活用して「生活」「農業」「観光業」の
3つの視点をもって調べたことを整理し、それらの
まとめを総合して考え、学習問題を解決する。

実践事例2 情報活用図を作成し、大量の情報や情報通信
機器の活用を関連付けたり、生産者と消費者を
関連付けたりして話し合う活動の設定。

実践事例3 同心円チャートを活用し、自動車会社の新しい取組によって、
今後の社会の発展や私たちの生活の変化について
多角的に考える活動の設定。

3 子供の学びを確かにする評価の工夫

○学習の見通しと振り返りの工夫

実践事例1 授業支援アプリの画面共有機能を活用した
自己の学び方について振り返る場面の設定

実践事例2 1単位時間の授業の導入における前時の
振り返りを活用した授業展開

実践事例 |

低い土地のくらし



世田谷区立烏山北小学校
渡辺 大介

本実践は…

**国土と産業の学びを
つなげる実践！**

☆ 実践のPoint! ☆

★ 「つながり」を意識した
単元構成

★ 国土を俯瞰して考えるため
の資料の活用



つながりを意識した単元構成

主体的に追究する問いの工夫

国土単元

1 我が国の国土の様子と 国民生活

- ①世界の中の国土
- ②国土の気候
(寒い土地の暮らし)
- ③国土の地形の特色
(低い土地の暮らし)

国土に対する
見方・考え方

産業単元

2 我が国の農業や 水産業における 食料生産

3 我が国の工業生産

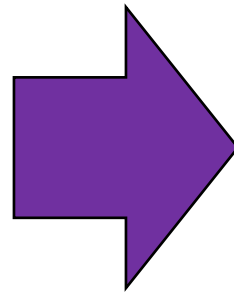
↓ 学んできたことをつなぐ

→ 単元と単元をつなぐ

これまでの国土单元から産業单元の流れ…

国土单元で
学んだこと
を産業单元
へつなげに
くいなあ…

国
土
单
元



産
業
单
元

全く新しい
学習が始まる
のかなあ…

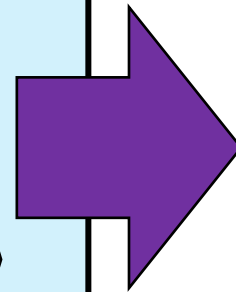


国土単元で学んできたことを 産業単元につなぐための1時間を設定

国
土
単
元

つながる

学習してきたことを基
に自然環境と国民生活
のつながりを考え、
産業単元への
興味・関心を高める



産
業
単
元

次の単元でも、
「気候」や「地形」
が関係しているかも
しれない！



国土単元で学んできたことを産業単元につなぐ

つながる

①寒い土地でくらす人々と低い土地でくらす人々の共通点を確認する。

②日本の他の地域でくらす人々が、どのようにくらししているかグループで予想を出し合う。

海津市 輪中
低い土地+水多
↓
ボートレース、川魚

北海道 雪
↓
家の工夫
雪祭り
農業

自然条件

冬雪
取
雪と氷と
農業と
相和

上
の
晴
れ
気
温
差
の
色
な
野
菜
観
光

標高
寒
雪
少
くし

関東平野
野菜作り
工場
工業

山梨
内陸
の
作

段々
田
の
間
あ
た

造船
工場
あ
た

暑、台風
家の工夫
道路
パジャマ
フリール

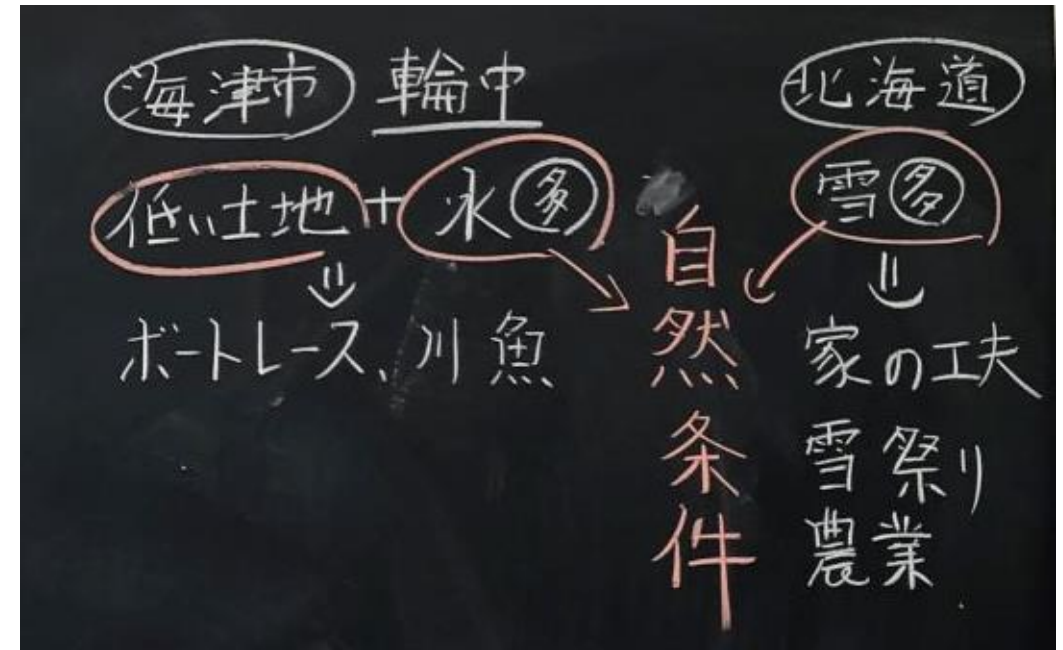
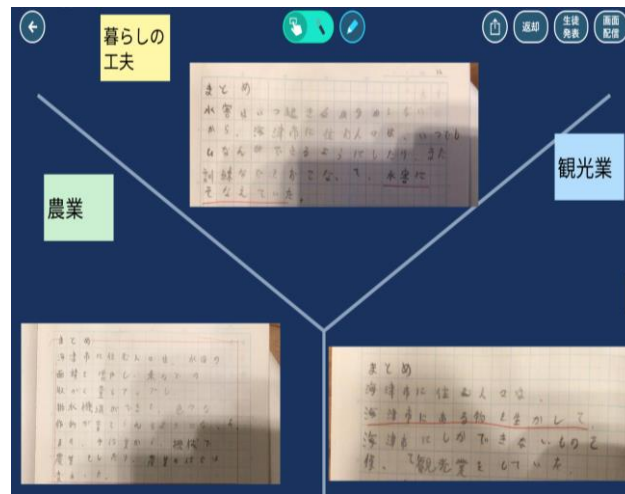
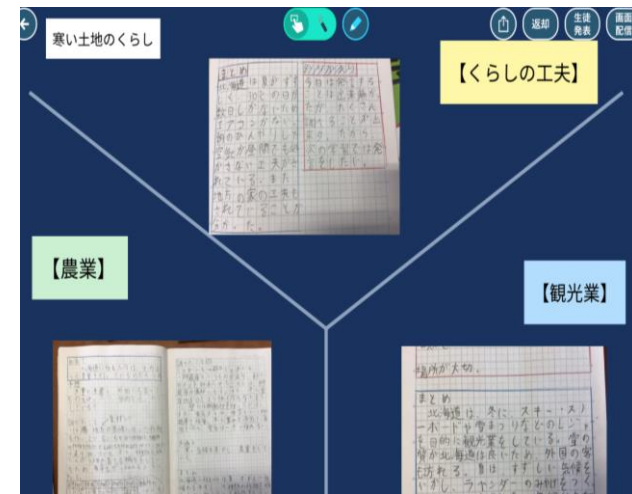
ふり返り
今日の授業で考えたこと
調べたこと
畑 -> 農業
産業(場所と合した)

③ふりかえり
今日の授業を終えて考えたことや今後考えていきたいことをノートに書く。

国土単元で学んできたことを産業単元につなぐ

共通点を確認

①寒い土地でくらす人々と低い土地でくらす人々の共通点を確認する。



寒い土地でくらす人は雪を、低い土地でくらす人は水を利用してくらししている！

日本の他の地域では、どうやってくらししているのかな？



国土単元で学んできたことを産業単元につなぐ

予想を出し合う

②日本の他の地域でくらす人々が、どのようにくらししているかグループで予想を出し合う。

見方・考え方が働く学習活動の工夫

これまでの学習で使った
雨温図や立体地図を使って
予想してみましよう。

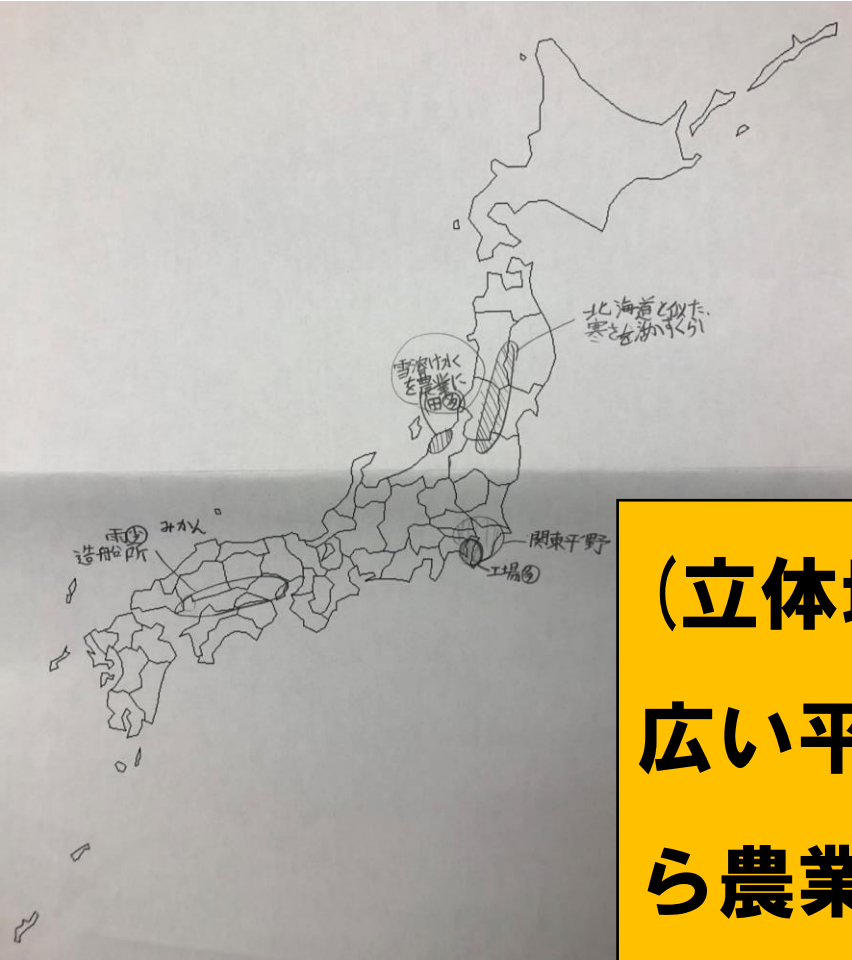
国土を俯瞰して考える
ための資料の提示



国土単元で学んできたことを産業単元につなぐ

グループでの話し合い

見方・考え方が働く
学習活動の工夫



(地図アプリを見て) 田んぼがたくさんあったよ。

海に近い所(東京湾)は、工場が多い? 外国へ運びやすいと思うな。

(立体地図を見て) 広い平野があるから農業がさかんなのかな?



(雨温図を見て) 雨が多い地域だから、雨に備えているかもしれない。

国土単元で学んできたことを産業単元につなぐ

ふり返り

③今日の授業を終えて考えたことや、今後考えていきたいことをノートに書く

くらしには、降水量と気温が関係していると思いました。山が多い土地のくらしが気になったので、もう少し調べてみたいです。

子供の学びを確かにする評価の工夫

次の農業の学習では、その土地の気候に注目して調べてみたい。



日本には、それぞれの県や都市にその土地の特色のようなものがある。そして、この学習を通してもっと色々な県や都市を調べたいと思った。

実践の成果

①地理的な見方・考え方を働かせることを通して、その地域の特色を捉えるだけにとどまらず、産業單元においても国土の地形や気候の特色を意識し日本全体を俯瞰しながら、問いを追究したり自分の考えをもったりすることができた。

②他教科においても単元のつながりを意識して自分の考えを発表することができるようになった。

国土の見方を生かして

産業の見方を変えて

みませんか？

実践事例Ⅱ

情報を生かす産業



町田市立小山小学校
嶋中 智彦

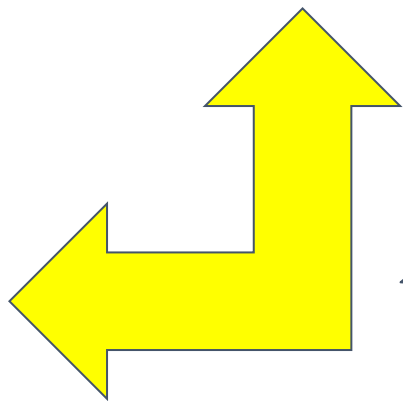
☆ 実践のPoint! ☆

- ★運輸業の情報活用
- ★クロノゲートの教材化
- ★産業の発展と国民生活の向上を分けて調べる活動を設定したこと



教材の魅力

インターネットの普及
在宅時間の増加



ネット販売
利用増



情報活用の「あり」と「なし」を比べて

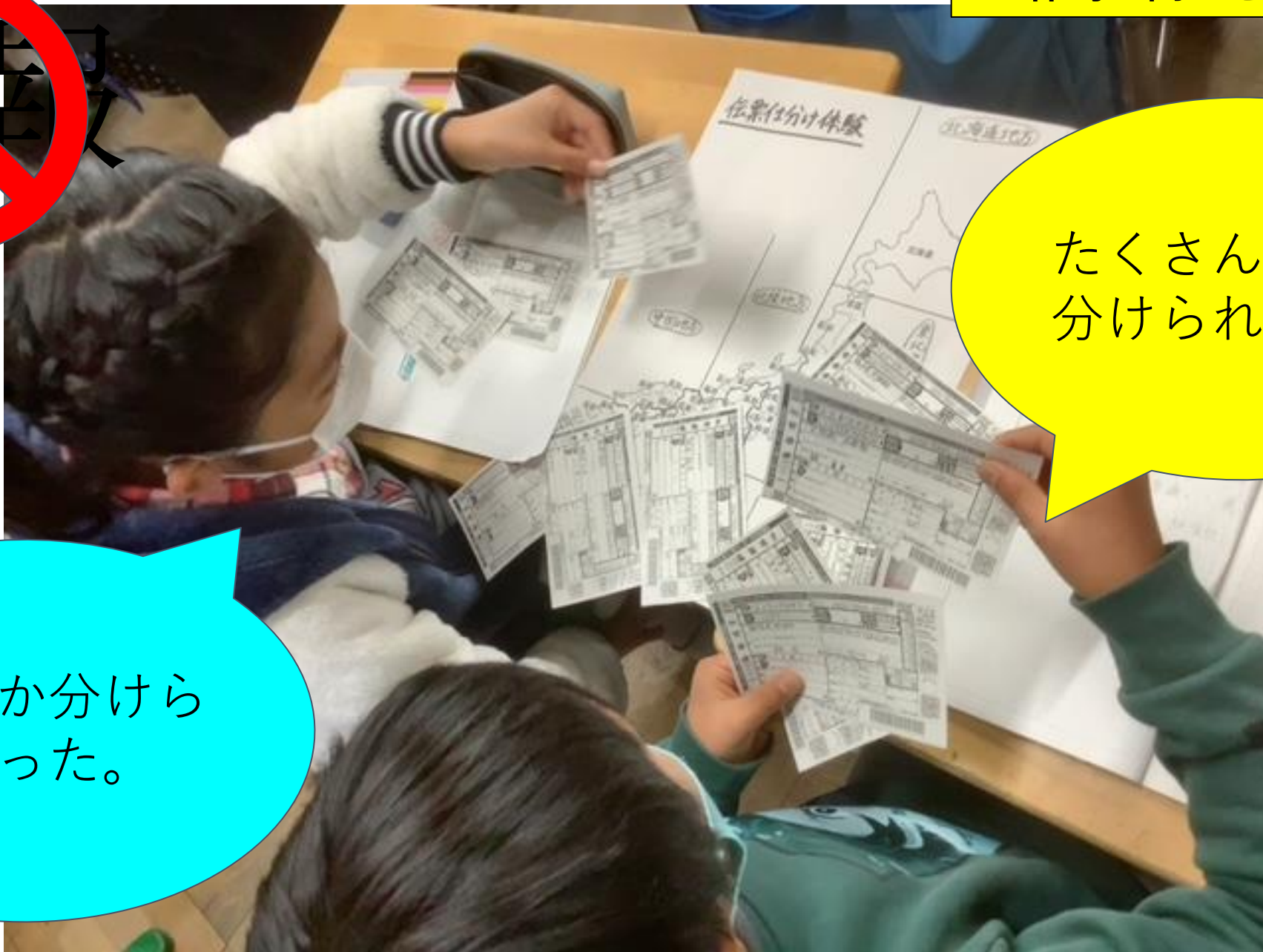
見えにくい情報を見やすくする実践

主体的に問いを追究する工夫

~~情報~~

たくさん
分けられたよ！

少ししか分けら
れなかった。



主体的に問いを追究する工夫

情報

どうやっているの？

速い！！

赤い光はなんだ？

バーコードを読み取っているんだ！

運輸業では、どのような情報をどのように活用しているのだろうか。

調べる

第三時

運ぶ側

配送ルート最適化
クロノゲート
宅配料予測

産業の発展

第四時

受け取る側

LINEを利用したサービス
受け取り方法の変更

国民生活の
向上

情報の種類・情報活用の仕方

情報

情報



どの順で配達しよう？



配達順が一目でわかる



見方・考え方が働く
学習活動の工夫

荷物が多い日に
トラックが足ら
ないことがあっ
たんだ。

その日の荷物の
量が情報だね！

それを使ってト
ruckの台数を
あらかじめ決め
ておくんだ！



つなぐ

見方・考え方が働く
学習活動の工夫



YAHOO!
JAPAN
amazon
Rakuten

受注

ピックアップ

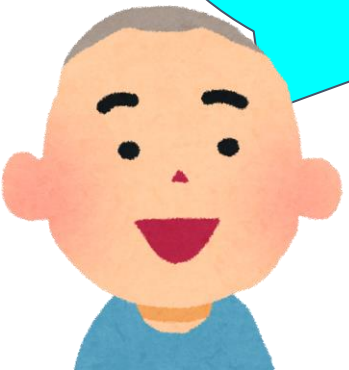
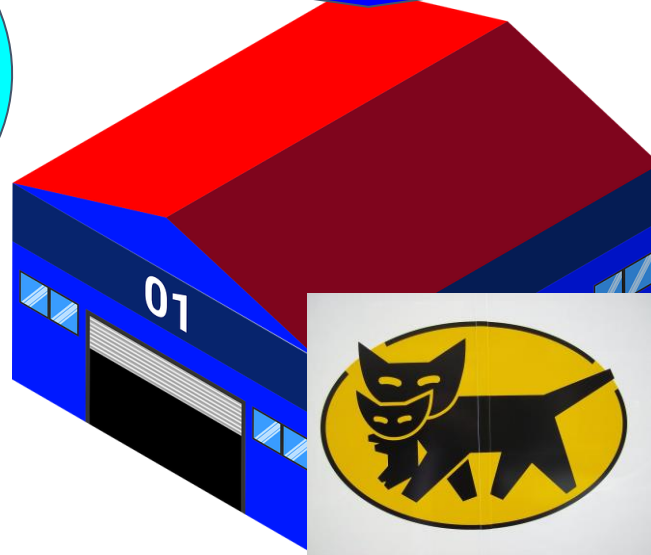
梱包

出荷



個人向けの宅
急便だけじゃ
ないんだ

他の産業の発
展も支えてい
るんだ



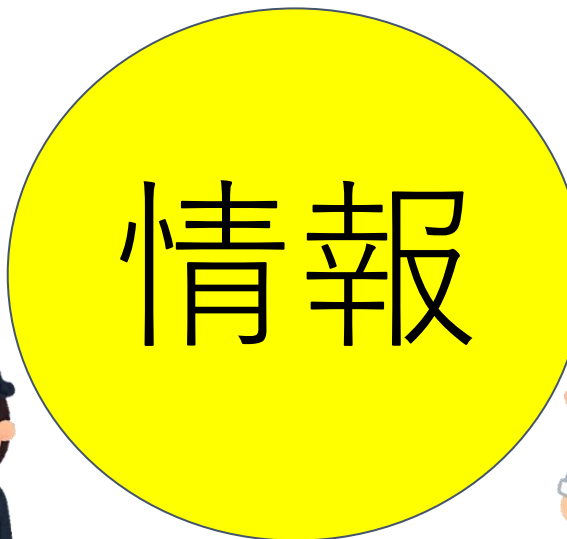
実践の成果

情報

工業

漁業

農業



身の回りの産業の
情報活用、一緒に
探してみませんか？

実践事例Ⅲ

自動車をつくる工業



世田谷区立赤堤小学校
小田 克哉

自動車工業の発展を考える

自動車工業のミライを考える実践

☆ 実践のPoint! ☆

★ ウーブンシティ

★ 「つなぐ」段階

★ 問いに合わせた学習活動の選択



指導計画

主体的に追究する問いの工夫

つかむ

① 日本の自動車は世界でどのくらい乗られているのだろう。

② 豊田市はどのようなまちなのだろう。

世界で人気の日本の自動車は、どのようにしてたくさんつくられているのだろう。

調べる

③ 組み立て工場で働く人々は、どのように自動車をつくっているのだろう。

④ 自動車の各部品はどのようにつくられているのだろう。

⑤ 新しい自動車は、どのように開発されているのだろう。

⑥ 日本の自動車工業に関わる人々は、優れた自動車をたくさんつくるために、どのような工夫や祖力をしているのだろう。

日本の自動車工業は、組み立て工場と関連工場が協力して、たくさんさんの自動車をつくっている。また、消費者や社会の課題に合わせて、新たな自動車を開発する工夫や努力をすることで、国民がよりよい自動車を使うことができることが分かった。

つなぐ

⑦ わたしたちの生活はどのように変わっていくのだろう。

⑧ これからの自動車工業はどのようなことを考えていく必要があるだろうか。

これからの自動車工業は、自動車をつくるだけでなく、環境に配慮したり、世界中の人が便利に暮らすことができることを考えていくことが大切である。

教材の魅力



香川編集長 CES2020 取材

トヨタはなぜ街を作るのか。

CESで豊田社長を直撃

新たな研究開発 (ウーブンシティ)



ヒトが中心の街

実証実験の街

未完成の街

多様性をもった人々が幸せに暮らすことができる未来を創造することに挑戦

100年に一度の大変革時代

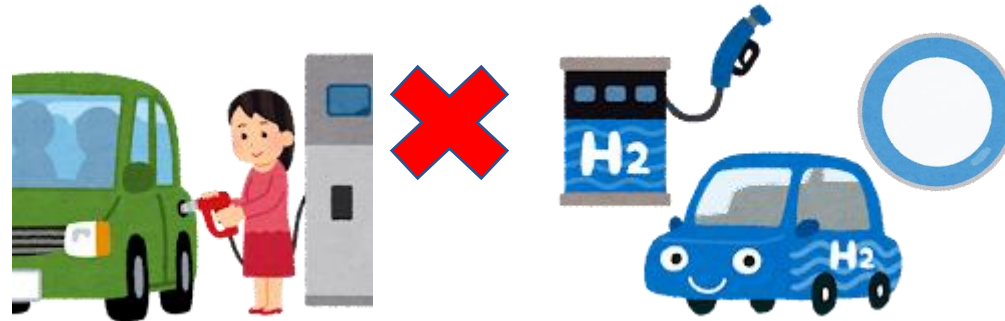
自動運転



多様なニーズ



電気自動車



新たな研究開発 (ウーブンシティ)



100年に一度の大変革時代

新たな研究開発（ウーブンシティ）

第7時

人々の生活の変化

第8時

自分の
考え

興味
関心



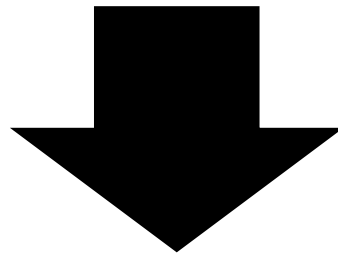
今後の自動車工業の発展

つなぐ

新たな研究開発（ウーブンシティ）



何でこんな街をつくるの。



この街は何なんだ。



私たちの生活はどのように変わっていくのだろうか。

世界新車販売台数ランキング

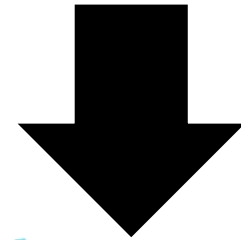
- 2、トヨタ自動車
- 5、ホンダ
- 7、日産自動車

電気自動車新車販売ランキング

- 14、日産自動車
- 16、トヨタ自動車



日本車は世界で
人気がある

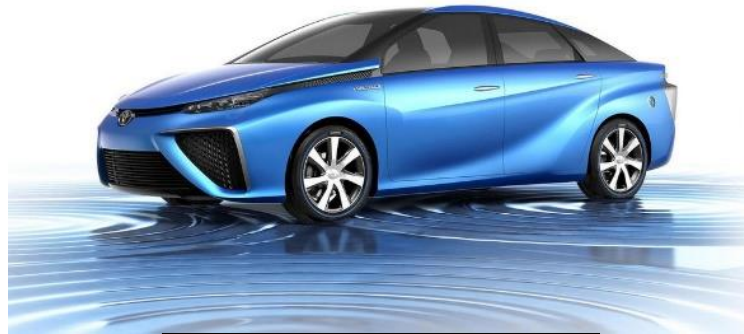


電気自動車はあ
まり売れてない

新たな研究開発（ウーブンシティ）



電気自動車



水素自動車



自動運転システム



家庭内での
ロボット活用



他企業と連携した
水素エネルギーの検証



荷物の輸送への活用

見方・考え方が働く
学習活動の工夫

思考ツールの活用

タブレットの 活用



水素を使った暮らしの
検証をして、
日本全国や
世界に展開
できるようにしている。



未来に向け
て新しいもの
をつくる
ために取り
組んでいる。

班での 話し合い



自主的な 家での学習

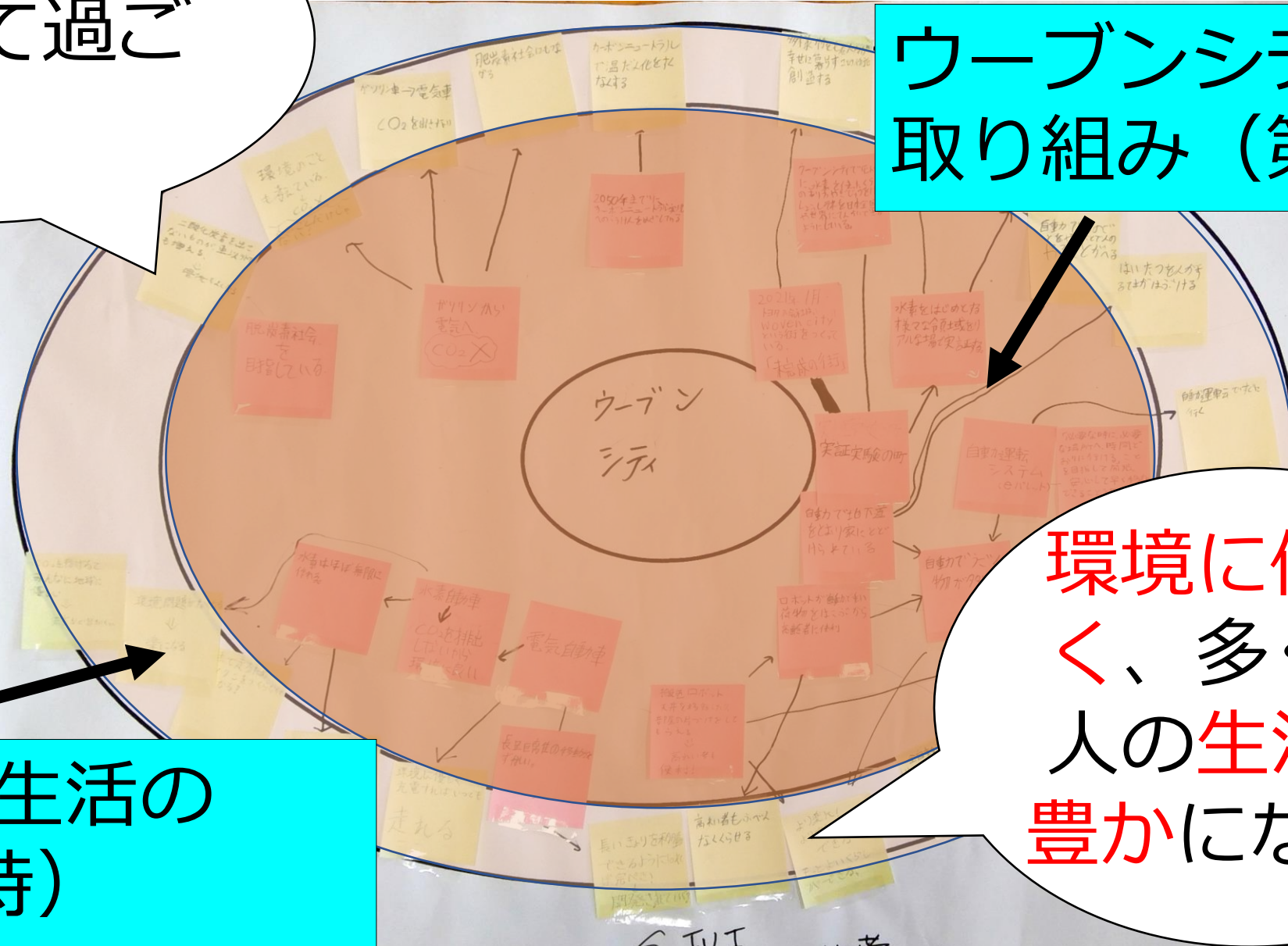


思考ツールの活用

見方・考え方が働く
学習活動の工夫

誰でも**楽しく**、
安心して過ごせる。

ウーブンシティの
取り組み（第7時）

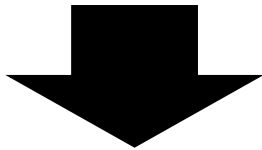


自分たちの生活の
変化（第8時）

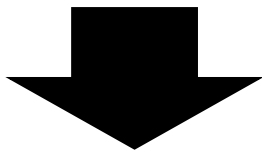
環境に優し
く、多くの
人の**生活**が
豊かになる。

どんな人も**住みやすくなる社会**を考えなければいけない。

取り組み



生活の変化



自動車工業はどのようなことを考えていくことが必要なのか

様々な人と**協力し、環境やロボットの課題解決**が必要。



児童の反応

A児

B児

まとめる

どんな人でも気軽に安心して乗れる車や、環境に優しい車をつくっている。

お客さんの要望や社会のニーズに合わせた研究開発に取り組んでいる。

つなぐ

環境を配慮した上での車の開発が必要。それが世界中の人々を幸せにする社会になる。

安心安全など、高齢者や障がい者の人たちがもっと楽に、生活できる工夫が必要になる。

自動車工業のミライを
共に考えてみませんか？

忍岡小学校 実践の紹介

台東区立忍岡小学校 波木井 俊介先生
佐藤 晶 先生

「環境を守る私たち」

2/7

汚れていた隅田川がどうやって、
今のようにきれいになったのだろうか。

(予想)

- 川のゴミが 自然の所へ
- 周辺の排水が ゴミを捨てるのは
おかしいと思っ、発想を変えた (洗剤)
- 水がきれいになる
- 人々の協力 → 地域 → ゴミをひろう
(ゴミ拾い) ← 保護団体
- 工場 ← 薬物をつかわない
→ ゴミに作らない → 排水がへる
裁判 (うたえた、政府へ)

行政 (都政府) 取り組み

市民

力を合わせて

汚泥 (shett) → 水質 ↑ 泥らん防く
船も

下水道 → 水流しやす
護岸工事 (生活 排水
工場)

水路 流水に閉じた
浄化用水の注入
今!!

国が変える
水質 = 法 → 水質汚濁防止法 → 水質 ↑
効果出す やりかたが出た 罰則強化
工場に対する排水規制
命令!!

罰 ← 糸田がく定めた
罰金も変えられる
水質 ↑

隅田川は、法律をつくら、罰則を
強化し、多くの取り組みを行って
きれいな姿を取りもどしていた。

331241

☆ 実践のPoint! ☆

- ★ 東京都・隅田川の水質汚濁の教材化
- ★ しらべる段階の資料選択の自由
- ★ 思考ツールを活用して関連・総合して考える学習活動



教材について

- モデル教材としての**水俣病**の学習、
全国の**公害分布図**
- 同時期の東京の海や川の様子**
→昔と今の東京湾、隅田川の様子を
比較し、水質汚濁の解決の過程に
ついて問題意識をもつ。



【資料選択の自由】

隅田川の水質改善
の取組



行政・企業・市民の
資料を児童の関心
の高いものから
選択して調べ、
Yチャートにまとめ
る。



【自分の事として
考える】

隅田川の流れ着く
先の東京湾の環境
改善について大切
だと思うことについ
て思考ツールを活
用して、グループで
話し合う。

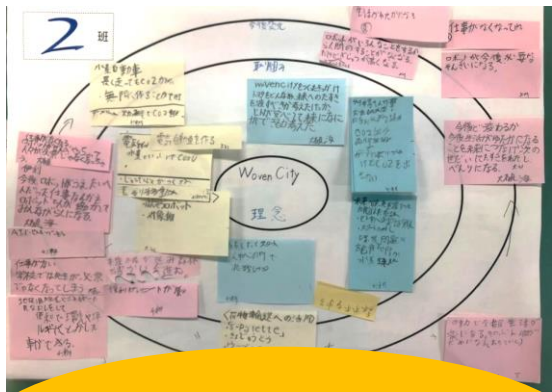
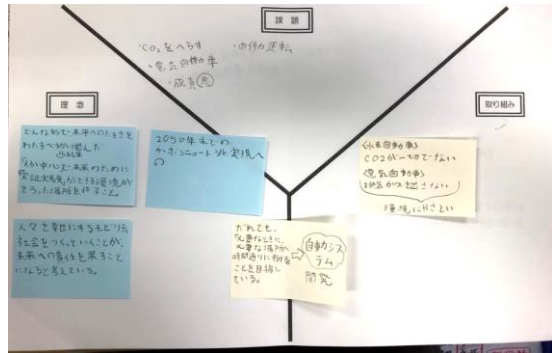


【学びの振り返り】

単元全体を振り返
り、改めて東京都
の水質改善のため
に様々な立場の視
点から自分が大切
にしたいことを選
択・判断する。

5年部会 研究の成果

1 事前・検証授業の充実



つながり

2 学習内容・学習方法の選択



ゆだねる

3 魅力的な教材開発・学習活動



挑戦

5年部会 研究の課題

- 思考ツールを活用した話し合い活動では、学習活動の目的を明確にし、教師がファシリテーターとして、子供に何を問い返すのかを十分検討する必要がある。
- 子供に学びを委ねるスタイルについては、教師の力量が問われるため、部会内で授業のイメージを共有し、それぞれが実践していく中でアップデートしていく必要がある。

東京大会に向けて、
一緒に学んでみませんか？

ご清聴ありがとうございました。